

歯科材料 2 歯冠材料

\* 管理医療機器 歯冠用硬質レジン (70811020)、歯科金属用接着材料 (70921000)

一般医療機器 歯科技工用リテンションビーズ (70915000)、歯科用研磨器材 (70907000)、歯科技工用形成器具 (70760000)

ディスポーザブルブラシ・スポンジは再使用禁止

SR アドロー

【禁忌・禁止】

メタクリル酸に対して過敏症状を有する患者には、使用しないこと。  
ディスポーザブルブラシ・スポンジは、再使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

[種類(シェード)]

- (1) オペーカー A-D (OpakerA-D)  
A1,A2,A3,A3.5,A4,B1,B2,B3,B4,C1,C2,C3,C4,D2,D3,D4
- (2) ネック(Neck) : 1,2,3,4,5
- (3) デンチン A-D (Dentin A-D)  
A1,A2,A3,A3.5,A4,B1,B2,B3,B4,C1,C2,C3,C4,D2,D3,D4
- (4) ディープ デンチン A-D (Deep Dentin A-D)  
A1,A2,A3,A3.5,A4,B1,B2,B3,B4,C1,C2,C3,C4,D2,D3,D4
- (5) トランスパ インサイザル(Transpa Incisal) : 1,2,3
- (6) トランスパ(Transpa) : クリア
- (7) インパルス オクルーザル デンチン (Impulse Occlusal Dentin)  
オレンジ,ブラウン
- (8) インパルス マメロン (Impulse Mamelon)  
ライト,イエロー/オレンジ,サーモン
- (9) インパルス オパール エフェクト (Impulse Opal Effect)  
1,2,3,4,5,バイオレット
- (10) インパルス インサイザル エッジ (Impulse Incisal Edge)
- (11) インパルス トランスパ (Impulse Transpa)  
ブルー,ブラウン/グレイ,オレンジ/グレイ
- (12) インパルス スペシャル インサイザル(Impulse Special Incisal)  
イエロー,グレイ
- (13) インパルス インター インサイザル (Impulse Inter Incisal)  
ホワイト/ブルー
- (14) インパルス サービカル トランスパ(Impulse Cervical Transpa)  
イエロー,オレンジ/ピンク,カーキ,オレンジ
- (15) ジンジバ オペーカー (Gingiva Opaker) :ピンク
- (16) ジンジバ(Gingiva) : 1,2,3,4,5
- (17) インテンシブ ジンジバ(Intensive Gingiva) : 1,2,3,4
- (18) ステイン (Stain)  
クリア,ホワイト,ブルー,レッド,イエロー,ブラック,オレンジ,グレイ,  
カーキ,オリーブ,マホガニー,マロン,クラックライナー
- (19) ライナー (Liner) : 050,100,200,300,400,500,クリア,インサイザル
- (20) アドオン(Add-On) :ニュートラル

\*\*【付属品】

- SR リンク(SR Link)〈歯科金属用接着材料〉
- SR モデルセパレーター(SR Model Separator)
- SR ゲル(SR Gel)
- SR リテンション アドヒーズィブ(SR Retention Adhesive)
- SR マクロリテンションビーズ(SR Macro Retention Beads)  
〈歯科技工用リテンションビーズ〉
- SR マイクロリテンションビーズ(SR Micro Retention Beads)  
〈歯科技工用リテンションビーズ〉
- ユニバーサルホルダーホワイト(Universal Holder White)
- カニューレ(Cannulas)
- カニューレ キャップ(Cannula Caps)
- SR ミキシングパッド(SR Mixing Pad small)
- SR ミキシングプレート(SR Mixing Plate small)
- ユニバーサル ポリッシングペースト(Universal Polishing Paste)  
〈歯科用研磨器材〉
- サーモガード(SR Adoro Thermo Guard)
- ディスポーザブルブラシ(Disposable Brushes)
- ディスポーザブルスポンジ(Disposable Sponges)
- SR モデリング インストルメント(SR Modelling Instrument)  
A(イエロー), B(レッド), C(ブルー) 〈歯科技工用形成器具〉

\*\*【用途】

咬合面を含む修復物の製作。

【成分】

ウレタンジメタクリラート、二酸化ケイ素、その他

\*\*【原理】

歯科用金属フレームまたは酸化ジルコニウムフレーム等に本品をレイヤリングし、歯科用修復物の形態・色調の形態修復を行う。

\*\*【使用目的、効能又は効果】

前装冠、ジャケット冠及びブリッジによる歯冠修復又は暫間被覆冠等の作製若しくは口腔内外での人工歯冠の補修に用いる

\*\*【品目仕様等】JIS T 6517 第4種デュアルキュア型による

- 曲げ強さ: 80MPa以上(オペーカー・ステイン以外)
- 溶解量: 7.5 μg/mm<sup>3</sup>以下(オペーカー・ステイン以外)
- 吸水量: 40 μg/mm<sup>3</sup>以下(オペーカー・ステイン以外)

【使用方法等】

メタルフレームを使用した修復物を製作する場合

1. 通法に従い、採得した印象で模型を製作し、表面硬化材およびスパーサーを塗布する。
2. 模型上でワックスアップし、シリコンキーを製作する。ワックスパターンをカットバックした後、スプルーを立て、SR リテンションアドヒーズィブを塗布し、20秒以上乾燥させる。その後、SR マクロリテンションビーズまたはSR マクロリテンションビーズを付与する。
3. フレームを铸造後、掘り出し、ブラスティングや清掃を行う。模型に装着し、カーバイドバー等で仕上げる。80~100 μmのアルミナ2気圧でブラスティングし、その後すぐにSR リンクを塗布し、3分反応させる。
4. カニューレを装着したオペーカーをSR ミキシングパッドまたはSR ミキシングプレートに出し、ユニバーサルホルダー ホワイトに装着したディスポーザブル ブラシで薄く塗布する。オペーカーは、カニューレ キャップを装着して保存する。粗面が滑らかになるようにリテンションビーズの隙間をオペーカーで埋め、20秒予備重合する。
5. 第二層目のオペーカーを塗布し、各部を20秒ずつ予備重合後、専用の重合器で重合する。
6. ディスポーザブルスポンジで余分な未重合層を完全に除去し、表面をつや消し状態に仕上げる。
7. ステインでオペーカー表面に特徴付けを行い、20秒予備重合する。
8. SR モデルセパレーターを塗布、乾燥させた模型にフレームを試適し、SR モデリングインストルメントを使用してデンチンの第一層を圧接し、20秒予備重合する。
9. 歯頸部には、ネックまたはディープデンチンを使用し、その後デンチン層を順にレイヤリングする。各部を20秒ずつ予備重合する。マメロン部はインパルス マメロンかステインで再現する。トランスパ インサイザルとトランスパをレイヤリングし、20秒予備重合する。
10. 舌側は、インパルス オクルーザル デンチンでオペーカーをマスキングし、デンチン等で辺縁陰線を付与する。トランスパで辺縁陰線と結節をレイヤリングし、その後インパルス オパール エフェクト3および4を薄くレイヤリングする。ハロー効果、透明性等の歯牙の特徴は、インパルス インサイザル エッジ、インパルス トランスパ、インパルス スペシャル インサイザル、インパルス インター インサイザル、インパルス サービカル トランスパを使用する。歯肉部を表現するには、ジンジバ オペーカー塗布後、ジンジバまたはインテンシブ ジンジバを使用する。
11. レイヤリング後、予備重合を確実にするため、再度各部位を20秒ずつ光重合する。レジン表面にSR ゲルを塗布する。金属部分はサーモガードで被覆し、専用重合器で重合・硬化する。
12. 重合・硬化後、スチーマーでSR ゲルとサーモガードを修復物から除去し、カーバイドバーやディスク等で修復物表面の未重合層を除去する。修復物を模型に試適し、隣接面および咬合面の調整

および外形の形態修正を行う。コンタクトポイントの微調整には、アドオンを使用する。

13. ラバーポリッシャーやシリコンホイールで修復物表面を滑らかにし、ユニバーサル ポリッシングペーストで修復物のつや出しをする。

#### メタルフリー修復物を製作する場合

1. 通法に従い、採得した印象で模型を製作する。アンダーカットのブロックアウトおよび表面硬化材を塗布する。
2. SR モデルセパレーターを、支台歯、隣接部模型および対合歯に薄く二層塗布する。
3. ライナーを支台歯の表面に少なくとも150 $\mu$ mの厚みで塗布し、20秒予備重合する。ディスポーザブルスポンジで余分な未重合層を除去する。
4. 第一層目を圧をかけながらレイヤリングする。ディープデンチンやデンチンで辺縁を仕上げる。歯間部や舌側部の色調は、インパルス オクルーザル デンチン オレンジ、ステインで整える。トランプでデンチン層を仕上げ、インパルス オパール エフェクトでインサイザル部分をレイヤリングする。マメロン部をインパルス マメロンで再現し、インサイザルで歯牙の形態に仕上げる。その際、エナメルクラックは、ステインのクラックライナーで再現できる。トランスパ インサイザルやトランスパで舌側部をレイヤリングし、各層を20秒ずつ予備重合する。
5. レイヤリング終了後、予備重合を確実にするため、再度各部位を20秒ずつ光重合する。レジン表面にSR ゲルを塗布し、専用重合器で重合・硬化する。
6. 重合・硬化後、スチーマーや流水でSR ゲルを修復物から除去し、温かいうちに修復物を支台歯から取り外す。
7. カーバイドバーやファインのダイヤモンドで修復物表面の未重合層を除去する。修復物を模型に試適し、隣接面および咬合面の調整および外形の形態修正を行う。
8. ラバーポリッシャーやシリコンホイールで修復物表面を滑らかにし、ユニバーサル ポリッシングペーストで修復物のつや出しをする。

#### 酸化ジルコニウムフレームを使用した修復物を製作する場合

1. CAD/CAMシステムで推奨される方法に従い、模型製作およびミリングをする。
2. フレームに80~100 $\mu$ mのアルミナ1気圧でブラスティングし、その後すぐにSR リンクを塗布し、3分反応させる。
3. ライナーを支台歯の表面に少なくとも150 $\mu$ mの厚みで塗布し、20秒予備重合する。ディスポーザブルスポンジで余分な未重合層を除去する。
4. 第一層目を圧をかけながら、レイヤリングする。ペーストは、レイヤリング図に従いレイヤリングすること。各層は、20秒ずつ予備重合する。
5. レイヤリング終了後、予備重合を確実にするため、再度各部位を20秒ずつ光重合する。レジン表面にSR ゲルを塗布し、専用重合器で重合・硬化する。
6. 重合・硬化後、スチーマーや流水でSR ゲルを修復物から除去する。
7. カーバイドバーやファインのダイヤモンドで修復物表面の未重合層を除去する。修復物を模型に試適し、隣接面および咬合面の調整および外形の形態修正を行う。
8. ラバーポリッシャーおよびシリコンホイールで修復物表面を滑らかにし、ユニバーサル ポリッシングペーストで修復物のつや出しをする。

#### \*\*[使用方法に関連する使用上の注意]

- 使い終わったオペカーはカニューレを取り外し、カニューレキャップを付けて保存すること。
- SR リテンション アドヒーズブを使用した後、埋設する前のフレームに界面活性剤を使用しないこと。
- SR リンクを使用する際、ブラスティング後のフレームをスチーマーやエアで清掃しないこと。
- 50%以上の銀と銅またはどちらか一方を含有した合金や90%以上の金、パラジウム、プラチナを含有した合金と共にSR リンクを使用しないこと。
- 空気の混入を防ぐため、ペーストを折り畳むように混ぜないこと。また、低粘度と高粘度の材料を混ぜ合わせないこと。
- レイヤリングを行う時は、推奨されている各材料の重合深度と層の厚さの最大値を守ること。厚さが最大値を超える時は何層かに分け、各層を20秒ずつ予備重合すること。
- サーモガードは専用の重合器で重合・硬化処理する直前に塗布す

ること。塗布後は乾燥させないように注意すること。

- 修復物の内面全体をライナーで覆うこと。層の厚さは少なくとも150 $\mu$ mを確保すること。
- 硬化したライナーを取り外さないこと。層が変形したり壊れたりする危険がある。
- 構成品の色調は、取扱説明書を参照すること。

#### 【使用上の注意】

1. 使用注意
  - 本品は、[使用目的、効能又は効果]の項に記載の用途以外には使用しないこと。
  - 本品は、歯科医療有資格者以外は使用しないこと。
2. 重要な基本的注意
  - 本品の使用により発疹、温疹、発赤、潰瘍、腫脹、かゆみ、しびれ等の過敏症状が現れた患者には、使用を中止し医師の診察を受けさせること。

#### 【保管方法及び有効期間等】

##### [貯蔵・保管方法]

- 2~28℃で保存すること。
- 歯科従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。
- 光に当たると不十分な重合作用をする怖れがあるので、使用後必ずフタをすること。
- 外箱に記載の使用期限までに使用すること。開封後は使用期限にかかわらず、なるべく早めに使用すること。

##### \*\*[使用期間]

☒ YYY-YY-MM (西暦-月)と外装に使用期限を記載

##### \*\*[製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等]

##### [製造販売元]

Ivoclar Vivadent株式会社  
電話03-6801-1301 Fax 03-5844-3657  
www.ivoclarvivadent.jp

##### [製造元]

Ivoclar Vivadent AG (リヒテンシュタイン侯国)